



「鉱石の道」観光ルートに

生野—神子畑—明延▶

兵庫県と朝来市、養父市はかつて全国有数の鉱山として栄えた生野(朝来市)、神子畑(みこばた、同)、明延(あけのべ、養父市)を結んだ「鉱石の道」を新しい観光ルートとして整備する。銀やスズを産出した三鉱山は明治時代に一体運営されたが、いずれも戦後に操業を停止した。産業遺

兵庫県など 産業遺産生かす

産への関心が高まっていることを背景に地域振興につなげる。

県や地元自治体、経済界は六月に設立した「鉱石の道推進協議会」を通じて観光ガイドを育成するほか、展望施設も整備する。今年が生野銀山開坑千二百年にあたるため記念イベントも開く。
明治時代には明延で採掘した鉱石を神子畑で選鉱し、生野から出荷した。

兵庫